

一般質問通告書

令和 2 年 5月 28 日

6 番 田 中 春 治 議 員

項 目	要 旨	答 弁
お出かけサポート券交付事業について	<ul style="list-style-type: none"> ・お出かけサポート券交付事業は、平成15年度に福祉タクシー利用助成事業と温泉入館料助成事業を統合し、共通券として開始された制度で、現在は70歳以上の方を対象に温泉券又は額面400円のタクシー券として利用できる共通券が年間60枚交付されています。 ・共通券利用の際、特に黒松内市街地以外の地域で自動車を所有されていない方はタクシー券としての利用が多くその利用率も高いため、そういう方の移動交通手段の確保という面からも、共通券を追加交付できないか伺います。 	町 長

黒 松 内 町 議 会

一般質問通告書

令和 2 年 5 月 28 日

8 番 菅 一 議 員

項 目	要 旨	答 弁
敬老祝い金について	<ul style="list-style-type: none">敬老祝い金は、高齢者の多年の苦労をねぎらい、その長寿を祝福するために 100 歳、95 歳、88 歳を迎える方々に支給されており、町民にも大変喜ばれているので今後も同じ内容で継続していくべきと考えるが、次年度以降の見通しについて伺いたい。	町 長

黒 松 内 町 議 会

一般質問通告書

令和 2 年 5月 29 日

4 番 富田 重義 議員

項 目	要 旨	答 弁
北海道及び国の緊急事態宣言による臨時休校に伴う小中学校への影響について	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスのまん延により北海道及び国の緊急事態宣言が発令され、本町の小中学校も長期間にわたり臨時休校となり授業時数の確保が大きな問題となっていますが、今後どのような形で授業時数を確保するのか伺います。 ・また、運動会や学芸会、修学旅行など学校行事への影響や、西予市への交流派遣など教育委員会の事業への影響についても併せて伺います。 	教育長

黒 松 内 町 議 会

一般質問通告書

令和 2 年 5月 29 日

7 番 岩 澤 史 朗 議 員

項 目	要 旨	答 弁
新型コロナウイルス感染症対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・本町では独自の対策として、第1段・第2段の対策を実行していますが、新型コロナウイルス感染症はいまだに効果的な治療法が確定されずワクチンもありません。そこで、第3段の対策として次のような取組ができるないか伺います。 <p>1 第2段で提案した事業者への感染拡大防止協力金の支給を、秋頃を目指し再度実施する。</p> <p>2 本年度のお出かけサポート券を、特例で来年度も使用できるようにする。</p> <p>3 感染症と自然災害の複合災害に備えた対策を実施する（コロナ禍の中での自然災害への備え、クラスターを生まない避難体制等）。</p>	町 長
児童・生徒・学生への新型コロナウイルス感染症対策について	<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン授業が早期に取り組めるような環境整備と、学校授業を進める上で創意ある取組ができるないか。 ・学生への影響も大きいことから、本町から大学や専門学校等で学ぶ学生へ支援金を支給できないか。 	教育長 町 長

黒 松 内 町 議 会